

中小企業の経営支援に関する取組み方針

当金庫は課題解決型金融の推進を通じて、取引先中小企業の再生・活性化に取組み、地域産業の連携、集積による高付加価値化を図るとともに、地域ならではの新規事業分野に着目するなど、同時的・一体的な広がりをもった地域の再生・活性化に向けた取組みに引き続き積極的に支援・参画していく方針です。

中小企業の経営支援態勢整備状況

- ・当金庫は地域経済を支えている中小企業者等の活性化の一助となるために、新規創業、成長戦略、経営改善や再生支援など組織的にお手伝いできる態勢を整えております。
- ・外部機関（中小企業基盤整備機構・中小企業再生支援協議会・地域経済活性化支援機構・中小企業支援ネットワーク・税理士等）との連携による支援も積極的に推進していきます。
- ・中小企業基盤整備機構による「事業承継」支援の進め方について研修を行っております。
- ・当金庫は平成25年2月に「経営革新等支援機関」の認定を受けております。

中小企業の経営支援に関する取組み状況

- ・創業、新事業支援の実績
平成27年度 8件 360百万円
- ・創業支援の取組事例として町・地元商工会・日本政策公庫・当金庫で連携をとり、事業の将来性を評価し、経営指導と運転・設備資金に対応し、地場産業の発展及び農業分野の支援実施を行いました。
- ・創業企業支援として、旭川産業創造プラザと連携し「道北産業応援ファンド」や「BizCafe」へ参加。
- ・成長段階における支援
- ・中小企業基盤整備機構の中小企業診断士を招いて取引先38社（43回）を訪問し、事業承継のアドバイスを行いました。
- ・事業継承についてのお客様向けセミナー、支援機関向けセミナーを計4回開催しました。

a ビジネス・マッチングの取組み

- 道北地域連携による、旭川駅周辺での駅マルシェ2015への協力
27.9.21～9.23開催 駅マルシェ実行委員会主催 当金庫共催
- お取引先の販路拡大支援を目的に、当金庫主催による「2015 ビジネスマッチング in 名寄」開催（お取引先5社参加）
- 「FOODEX JAPAN 2016」ほか各種展示会への出展支援（お取引先2社参加）

b 経営者保証に関するガイドラインに沿った融資体制の確立

- 「融資先実態把握表」の作成を通じた審査能力の向上
・経営改善・事業再生・業種転換等の支援
- 金融円滑化対応先に対する経営改善計画書の作成サポートを行っております。
- 企業再生支援先を特定し、ランクアップを目指した経営指導を行っております。
外部の経営革新等支援機関による再生支援を取引先1社に対し行っております。
- 信金キャピタル(株)の「M&A案内情報」を営業店へ情報発信を行っております。

c 課題解決型金融の強化

- 「ジョイント30」の実施
お客様の多岐にわたる課題を解決していく行動を「ジョイント30」と称し、外部機関等との連携を含めた取組みを行っております。

地域活性化に関する取組み状況

・地域活性化につながる情報発信

- 北星しんきん景況レポート
調査地域8市町村、対象企業150社に対し半期ごとに調査し、その結果を関係先に配布しております。（年2回調査）
- 情報誌フィールの発行
平成3年創刊。年2回発行。地元の活動・ヒト・お店などを掲載。取材や編集をすべて女性職員が行っております。

・地域密着型金融の取組みに関する情報発信

地域密着型金融の取組み方針および取組み状況をディスクロージャー誌及びホームページ（<http://www.hokusei-shinkin.co.jp/>）にて情報発信しております。

・産学官金の連携強化による多様なサービスの提供

- 名寄市立大学と「産学連携協定に関する協定書」を平成20年3月25日に締結。

大学の研究成果を地域社会に円滑に還元し、地域社会の発展に努めています。

- 旭川産業創造プラザと「連携・協力に関する協定書」を平成23年11月1日に締結。

名寄・士別地域の中小企業の振興及び地域の活性化に努めています。

- 北海道上川総合振興局と「地域活性化に向けた包括連携協定書」を平成26年3月19日に締結。

天塩川流域周辺の豊かな森林環境の保全と賑わい創出、地域に根ざした事業創出、地域の食の振興による情報発信、さらには地域の担い手育成など幅広い分野での連携・協力することで上川北部地域の活性化を目指します。

- 尾西信用金庫（愛知県一宮市）と「地域活性化に向けた包括的連携協力に関する覚書」を平成27年8月24日に締結。

羊による街おこしに取り組む地域同士、各種イベントへの相互参加や観光交流などを通じ、地域社会・経済の活性化に努めています。

- 名寄市と「地方創生に係る包括的連携協力に関する協定」を平成28年3月29日に締結。

名寄市と連携・協力により地方創生の実現に努めてまいります。

- 松山湿原山開き登山への支援、旭川農業高校1年生生徒向け寄付講座、上川北部地域8市町村の小学3年生に北海道マップの配付を行いました。

・販路拡大支援

- 札幌道庁赤れんが庁舎前での道北物産展「たくさん特産きた北海道フェア」への後援。 27.10.16～10.18 道北観光連盟主催
- 当金庫ホームページへの取引先商品の掲載を行っております。（取引先42社）

・文化活動

- レンガの家「きらり」

地域の芸術・文化発信の施設として多くの方々にご利用いただいております。

・地域貢献等

- カーボンオフセット通帳およびカラーユニバーサルデザイン通帳の取扱

通帳の製造過程で発生するCO₂を下川町、足寄町、滝上町、美幌町の4町で構成する「森林バイオマス吸収量活用促進協議会」の森林吸収クレジットで相殺しています。

カラーユニバーサルデザイン通帳は様々な利用者（色覚の多様性）に配慮した色の使い方をするものづくりであり、「より多くの人にとって優しい社会づくり」を目指す取組みのひとつです。

- 環境に対応した商品の取扱

エコ関連設備を使用した住宅の施工に対して金利優遇の「固定金利選択型住宅ローン」や「リフォームプランエコ」を取扱っております。

- 視聴覚のご不自由な方などが利用しやすい環境づくり

視聴覚のご不自由なお客様にも安心してご利用いただけるよう、歩行誘導ソフトマット、助聴器「ボイスメッセ」の設置を進めています。また、音声案内を行うハンドセット付ATM、車イス対応ATMの導入を進めています。

- AED（自動体外式除細動器）を本店、士別中央営業部など14店舗に設置しております。

- 各市町村と協定を結び、高齢者等の地域見守り活動を行っております。



「FOODEX JAPAN 2016」への出展支援



名寄市と「地方創生に係る包括的連携協力に関する協定」の締結



事業継承支援者向け勉強会



尾西信用金庫と「地域活性化に向けた包括的連携協力に関する覚書」の締結



「たくさん特産きた北海道フェア」への後援



助聴器「ボイスメッセ」



AED